

市民活動推進事業に対するコメント概要

<p>事業名</p>	<p>海洋文化ふれあう体験事業 アウトリガーカヌー×海岸清掃</p>					
<p>実施団体名</p>	<p>今治SUP普及協会</p>					
<p>事業概要</p>	<p><b>【事業目的】</b>  SUPやアウトリガーカヌーを中心としたマリナクティビティを通じて、子どもから大人まで幅広い世代が、自然と共に生きる事の大切さを体感できる機会を提供。  今治はかつて村上海賊が活躍した地であり、古くから海上交通の要所として「海を渡る」と深い関りを持つ地域。  この歴史と文化に着想を得、今治の海を舞台に「漕ぐ」「渡る」という体験を現代につなげ、地域のアイデンティティを再発見できる活動を目指す。自然の中で身体を動かすことで、海や風、潮流、自然の豊かさや厳しさ・優しさを体験し、自然・環境に優しい生き方を選び取れる心と身体を育むことを目的とする。また、参加者と共に実施する海岸清掃活動を通じて、海洋ごみが自然環境や海洋生態系に与える影響を伝え、環境問題への意識向上を図る。アウトリガーカヌーという文化・スポーツ・歴史的背景を持つ乗り物の魅力を広めながら、地域の自然と人を未来につなげる持続可能なまちづくりを目指す。</p> <p><b>【事業内容】</b>  <b>【アウトリガーカヌー普及促進事業（無料体験会・海岸清掃運動）】</b>  海岸清掃と連動し、太平洋諸島の伝統的海洋文化であるアウトリガーカヌーの普及を目的とした事業。  安定性が高く初心者でも安全に楽しめるアウトリガーカヌーの無料体験会を7月～12月に月1回（定員10名）実施。  特別支援学校や放課後デイサービスを利用する子どもたちも積極的に受け入れ、誰もが安心して海とふれあえる環境づくりを推進。  環境保全と海洋文化の体験を通じ、持続可能な地域交流の基盤づくりを目指した。</p> <p><b>【無人島ボヤージングイベント開催事業】</b>  9/20～23日に、OCEAN VAA(神奈川県葉山のクラブ) 瀬戸内海ボヤージング（厳島神社～淡路島）へ同行し、外洋航海の実践経験と安全運航体制を学んだ。また、12月8日に比岐島への航海を実施しましたが、強風のため安全を最優先し途中で引き返しました。</p>					
<p>事業の発展性</p>	<p>地域資源である海を活かした魅力ある取り組みであり、体験型コンテンツとして発展性がある。安全配慮のもと継続的な実施基盤もみられる。今後は広報手法の具体化やSNSのさらなる活用により参加者拡大と持続可能な事業展開が期待される。</p>					
<p>補助額</p>	<p>市補助額</p>	<p>500,000 円</p>	<p>総事業額</p>	<p>814,000 円</p>	<p>補助対象経費</p>	<p>814,000 円</p>

## 市民活動推進事業に対するコメント概要

事業名	海洋文化ふれあう体験事業 アウトリガーカヌー×海岸清掃
実施団体名	今治SUP普及協会
コ メ ン ト	<p><b>実施団体</b></p> <p><b>&lt;事業を実施しての効果&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海に触れる体験を通じて、海事都市・今治への誇りと愛着を育む。</li> <li>・インドア化が進む中、心身の健全な成長と笑顔を生み出す機会を創出。</li> <li>・海岸清掃や無人島活動を通じ、海洋環境保全への意識を向上。</li> <li>・多様な子どもたちが参加できる、包摂的な地域づくりを推進。</li> <li>・持続可能な観光・交流資源としての基盤を形成。</li> <li>・海を通じて人と地域の未来を育てる事業。</li> </ul> <p><b>&lt;事業を実施しての問題点&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者数が想定より伸びず集客が十分ではなかった。</li> <li>・海やウォータースポーツへの関心層が限定的で、新規層への訴求が弱かった。</li> <li>・安全面や天候リスクへの不安から参加ハードルが高かった。</li> <li>・情報発信、周知方法が十分に届いてなかった可能性。結果として、事業の趣旨や意義は評価できるものの、参加拡大に向けた広報強化やターゲット設定の見直しが今後の課題となりました。</li> </ul> <p><b>&lt;問題点に対する解決策&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSや学校等との連携により広報を強化。</li> <li>・初心者向け短時間体験など参加ハードルを下げる。</li> <li>・親子、学生など対象を明確化。</li> <li>・特典付与など参加動機を高める工夫。</li> <li>・継続参加につながる仕組みづくり。</li> </ul> <p>集客力向上と参加しやすい環境整備を進めます。</p>
市民活動推進委員	<p><b>&lt;総評&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天候などに左右されやすい事業。今治の海をより多くの方に知ってもらうのは良いと思う。今後は予備日を作ることを検討してほしい。</li> <li>・参加者不足の改善として、広報としてはチラシを配布していくとあるが、「どれくらい」、「いつ」、「どこに」などの具体的な方法が不明。</li> <li>・海上での活動は常に安全第一で実施してもらいたい。12月8日の比岐島への航海では強風のため途中で引き返したことは評価できる。</li> <li>・参加者が小学生から50代親子の参加、3・4名～10名体験会とのことで、参加人数が伸び悩んだ。市民にあまり知られていなかったと感じた。PR・チラシを配る、インスタをする等、PRの強化を頑張ってください。</li> <li>・新しい海のアクティビティとして、アウトリガーカヌーがもっと今治で盛り上がってくれればいいと思う。</li> <li>・参加者数が想定より伸び悩んだ点は残念だが、広く情報発信を強化して、今後も活動を継続して行ってほしい。</li> <li>・海上での行事で、安全面からの経費が多く必要であり、今後の継続実施のあり方が問われる。</li> <li>・熱意が感じられる活動で良かったと思う。安全に活動できることを望む。</li> <li>・今後は参加料、登録料などの部分を考えて、継続可能なクラブ作りをしてほしいと思う。事業内容的にはビーチクリーン活動も合わせて良い事業になっている。</li> </ul>